

加太小学校だより

<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

令和8年
9月25日
No.11



稲刈り集会が終わりました

朝夕の風に秋の涼しさを感じる季節になりました。今年は秋の長雨が続き、予定していた日に稲刈りをする事ができませんでした。「いつ天気が良くなるのだろうか。稲は大丈夫だろうか。」と心配していましたが、昨日、全校児童と加太保育園年長児さんで無事に稲刈りをすることができました。

毎年、天候が違う中でお米を育てることの難しさを感じます。そして、その年その年の自然の様子に合わせて工夫しながら、収穫まで育てていくことの大変さも痛感しました。こうしてできたお米には、たくさんの人の思いや手間、そして自然の恵みが詰まっていることを、子どもたちにも感じてほしいと思います。

稲刈りでは、一人一本ずつ鎌を持ち、次々と稲を刈っていきました。みんなとても手際がよく、あっという間に刈り終えることができました。その後は、田んぼに残っている落ち穂を拾ったり、脱穀の様子を見せてもらったりしました。田んぼ活動を通して、春に植えた小さな苗が、立派な稲に育ち、みんなの手で収穫できたことを喜びながら、お米ができるまでの過程を実際に体験することができました。

田んぼ活動に関わって保護者の皆様や地域の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。この後は、地域の方に収穫したもち米を乾燥していただいた後、精米し、もちつきをしたり加太秋まつりで販売したりする予定です。



Kameyama Study Week に取り組みました

本校では、9月4日(金)から9月11日(金)までの「Kameyama Study Week」の期間中、授業の始まりや「一点集中タイム」などを活用して、1学期の学習内容の復習や一人ひとりの学習状況に応じた取組を進めました。各学年の発達段階や学習状況に応じて、タブレット教材や復習プリント、話し合い活動、予習など、さまざまな方法を取り入れました。今回の取組を通して、これまでの学習内容を振り返るとともに、自分のつまづきや課題に気づき、学習に向かう姿勢を意識させました。今後も、日々の授業の中で学習内容を振り返る時間を大切にしながら、基礎学力の定着と学力の向上に向けて継続して取り組んでいきます。

「花いっぱい活動」～みんなできれいな花を咲かせよう～

今までの花いっぱい活動は、代表委員会と同じ時間に行っていました。そのため、代表委員会に出席する児童は、花いっぱい活動に参加することができませんでした。そこで、2学期から誰もが参加しやすいように、放課後の時間を活用して「花いっぱい活動」を行います。この活動は、花を育てることを通して、地域の方と一緒に活動して交流をさらに深めるとともに、子どもたちが自分たちで考え、協力しながら主体的に活動することを目的としています。

「花いっぱい活動に参加したい人」と子どもたちに呼びかけたところ、13名の児童が参加を希望しました。種をまき、水やりをしながら、みんなで大切に世話をし、きれいな花を咲かせていきたいと思います。活動を通して、子どもたちが地域の方とふれあい、花の成長とともにたくさんの学びや喜びを感じてくれることを願っています。

活動は、月1回、月曜日の14時40分から15時10分までを予定しています。

花いっぱい活動に参加する児童は、活動終了後の15時10分に下校します。下校については、次のように対応します。

下加太地区の児童 今までと同様、15時15分発のバスに乗車します。

上加太地区の児童 活動終了後、教職員が下校指導を行います。

子どもたちが楽しみながら活動し、地域の皆様とのつながりを深めていけるよう取り組んでまいります。保護者の皆様には、活動の趣旨や下校時刻についてご理解いただき、ご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。



よくかんで食べていますか？

—「かむこと」には、からだにうれしいことがたくさんあります—

毎日の食事で、子どもたちはどのくらい「かむこと」を意識しているでしょうか。現代の食事は、かまなくても栄養が摂取できる食品が多くなっていることもあり、80年前に比べると食品の咀嚼回数が半分以下になっていると言われています。（LOTTE 噛むこと研究室 HP より）

食べ物をよくかむことは、食べ物を細かくして飲み込みやすくするだけではありません。だ液が出て消化を助けたり、食べ物の味や香りを感じやすくなったりするなど、健康な食生活につながる大切な働きがあります。また、しっかりかむことで、食事をゆっくり味わうことにもつながります。脳の活性化、顎や言葉の発達などにもメリットがあります。

「早く食べる」「やわらかいものを好む」など、食べ方には一人一人違いがありますが、大切なのは、無理にかむ回数を増やすことではなく、食事を楽しみながら、よくかんで味わう習慣を少しずつ身につけていくことです。学校でも、食べ物をよくかむことの大切さを伝えながら、子どもたちが食事を楽しみ、健康な食習慣を身につけられるよう取り組んでいきます。ご家庭でも、ぜひ食事の時間に「今日はよくかんで食べてみよう」と声をかけていただければと思います。本日报布の保健だよりに先日行った咀嚼教室で学んだことが掲載されています。合わせてご覧ください。

<お知らせとお願い>

○ 10月7日（水）は、教職員研修会のため、給食を食べた後、12時20分下校（下加太地区バス12時30分、上加太地区下校指導）となります。ご理解とご協力をお願いします。